

医学系研究実施のお知らせ

医学系研究「口腔保健イベント来場者を対象とした家庭におけるフッ化物洗口の普及状況と課題分析」に関する研究実施のお知らせについて

福岡歯科大学では、最適な情報を地域の皆さんに提供するために、アンケート調査の結果を研究し、公衆衛生の向上などを目指す医学系研究を行っています。そのような医学系研究の一つとして、この研究も行われております。

このお知らせ文は、この研究の実施について皆様に知っていただき、研究内容を正しく理解していただくためのものです。

なお、この研究は福岡学園倫理審査委員会の承認と、研究機関の長（福岡学園理事長水田祥代）からの許可を受けています。

1. 研究の対象となる方の条件

福岡歯科大学で2023年10月14日、15日、2024年10月18日、19日に実施した学園祭「健康まるごと福岡学園」の口腔保健学講座のブースに参加された方が対象です。フッ化物洗口の体験後、アンケート用紙を用いた調査を無記名にて実施しました。

この研究においては上記アンケートの結果を分析に用いますが、個人を容易に識別できる情報（氏名、生年月日など）は、入手しておりません。従って、皆様の個人情報が漏洩する可能性はありません。

何かお尋ねしたいことがある場合は、お手数ではありますが、下記相談窓口の担当者連絡先まで、ご一報ください。また、無記名アンケートのため、分析データから特定の方の情報を削除できません旨、どうぞご理解ください。

2. 研究の目的や意義について

フッ化物洗口は、歯の健康を守るために効果的な方法として広く推奨されています。特に子どものう蝕予防に重要ですが、家庭での普及状況や実施の課題は十分に調査されていません。地域社会での健康促進活動として、家庭でのフッ化物洗口が普及するための障壁（知識不足、誤解、手間や費用など）を明らかにし、その普及方法を探ることが本研究の目的です。この調査結果は、予防歯科や地域社会の健康活動促進に貢献できるデータを提供し、今後の政策提案や活動への応用が期待されます。

3. 研究の方法について

この研究を行う際は、対象となる方のアンケート用紙より以下の情報を取得します。アンケートは回収後、回答状況等を、統計分析ソフトを用いて集計します。取得する情報は、アンケート項目への回答状況だけで、個人を直ちに識別できる項目は含まれていません。

〔取得する情報〕

年齢、性別、家庭でフッ化物洗口液を現在使用しているか、あるいは過去に使用していたか否か、始めた理由（歯科医院で勧められた・ネットでみた・その他（自由記載））、学園祭当日に体験した洗口液（エフコート・クリニカ・その他）、他者に勧めるか否かとその理由（味が気に入った・使いやすそう・その他（自由記載））

4. 試料・情報の利用予定日について

この研究において研究対象者から得られた試料・情報を、研究のために利用を開始するのは、2025年7月1日からが予定されています。

また予定されている研究期間は、2028年3月31日までですので、この試料・情報がその期日を過ぎて利用されることはありません。

5. 試料や情報の管理について

この研究において研究対象者から得られた試料・情報の管理責任者は、学校法人福岡学園の理事長・水田祥代です。

この研究において研究対象者から得られた情報は、研究終了後、福岡歯科大学口腔保健学講座口腔健康科学分野において同分野教授の谷口奈央の管理の下、10年間保存した後、研究用の番号等を消去し、廃棄します。

6. 研究に関する情報や個人情報の開示について

この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。資料の閲覧を希望される方は、ご連絡ください。

7. 研究の実施体制について

研究実施場所 (分野名等)	学校法人 福岡学園 福岡歯科大学 口腔保健学講座 口腔健康科学分野 ・社会歯科学分野
研究責任者	福岡歯科大学 口腔保健学講座 口腔健康科学分野 教授 谷口 奈央

8. 相談窓口について

この研究に関してご質問や相談等ある場合は、下記担当者までご連絡ください。

事務局 (相談窓口)	福岡歯科大学 口腔保健学講座 社会歯科学分野 准教授 島津 篤 連絡先：〔TEL〕 092-801-0425 (内線 1663) 〔FAX〕 092-801-0611 メールアドレス：shimazu@fdcn.ac.jp
---------------	--

(作成日：2025 年 2 月 25 日 最終修正日：3 月 4 日)